



2025年12月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A C C E S S
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 大石 清恭
(コード番号 4813 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役副社長執行役員 CFO 吉岡 勉
(TEL. 03-6853-9088)

営業外利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026年1月期第3四半期連結会計期間（2025年8月1日～2025年10月31日）において、下記のとおり営業外利益及び特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外利益の計上（為替差益の計上による、累計期間における営業外費用の縮小）

当第3四半期連結会計期間（2025年8月1日～2025年10月31日）において、外国為替相場の変動に伴い為替差益 104 百万円を計上することとなりました。これは主として海外子会社における外貨建て金銭債務の評価替えによるものです。その結果、当第3四半期連結累計期間（2025年2月1日～2025年10月31日）の為替差損は、172 百万円となります。

2. 特別損失の計上（減損損失の計上）

当社グループのネットワーク事業を構成する IP Infusion Inc. 及びそのグループ会社において、当第3四半期連結会計期間（2025年8月1日～2025年10月31日）に取得した事業用資産や事務所用設備等を固定資産として計上したうえで、IP Infusion Inc. の業績動向等を踏まえ当該資産計上額 68 百万円を減損損失として計上いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間（2025年2月1日～2025年10月31日）の減損損失は、189 百万円となります。

3. 業績に与える影響

本件営業外利益の計上及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、本日公表の「2026年1月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しており、減損損失は2025年6月30日に公表した 2026 年 1 月期通期連結業績予想数値にも織り込み済です。また、為替差損益は今後の外国為替相場により変動する性質のものであることを踏まえ、将来における不確実性等を勘案し 2025 年 6 月 30 日に公表しました業績予想数値を据え置くこといたします。

以 上